ここで見られる植物：シャリンバイ（車輪梅；Rhaphiolepis umbellata）

この小型の低木は日本の海岸沿いに自生し、庭や公園、高速道路の中央分離帯にもよく植えられています。日本と韓国の両方で自生し、約1メートルの高さに達します。葉は硬く、卵形をしており、先は少しギザギザしています。5月には、5枚の花弁を持った白やピンクがかった花が枝の先に咲きます。丸い形の果実は11月から12月ころに熟し、白い粉をまとった黒くい実へと変わります。日本では伝統的に、この植物を煮て染め液を作っていました。